



寄宿舍マスコット

“たけっぴー”

# 若竹寮だより 3月号



今年度も、保護者の皆様には、寄宿舍教育に御理解、御協力いただき、ありがとうございました。新型コロナウイルス感染症がら類へと移行しました。寄宿舍での活動に広がりが見られた1年となりました。約3年ぶりに、調理活動や外食活動が復活です！調理活動では、自分たちでメニューを決めるところからスタート。「食べたいものをつくろう！」と、和気あいあいと話し合いました。実際の調理場面でも、「わたしもやりたい！」と率先して手を伸ばしたり、仲間をサポートしようと手を差し出したり、一人で行うのではなく、仲間たちと行うからこそその醍醐味がたくさん見られました。「自分で決めること、それを伝えること」、「相手の思いを受け止めること」、「挑戦すること」、「失敗すること、試行錯誤すること」、「本物に触れること」…調理活動一つとっても、たくさんのことがつまっています。

外に目をやると、日に日に「春」が色濃くなってきています。エネルギーを蓄えていた、やわらかな蕾が次々花開くように、寄宿舍生も彩り豊かな花が咲くように、尽力、応援してまいります。

寮務主任 古江華菜子

## お別れ会



洗濯物干しはまかせて♡

勝負は速さと正確だ！

卒業おめでとう！！

3月1日に高等部3年生(11人)のお別れ会を行いました。始めに卒業おめでとうの気持ちを込めて職員が「旅立ちの日に」を合唱しました。

次に卒業生を3つのグループに分け、グループ対抗戦のゲームを行いました。

寄宿舍生活を振り返りながら、イントロクイズ、幼少期の写真はだれ!?!、宝探し、片付けゲームで競い合いました。

最後に担当職員による卒業生へのメッセージを読み上げる場面では、たくさんの思い出がよみがえったのか涙を流す卒業生もいました。



## ひなまつりの会



3月6日ひな祭りの会を行いました。はじめにひな祭りの由来動画を見た後、ペーパークラフトを使って手づくりのひな人形作りに初挑戦しました。舎生たちは楽しみながら完成に向けて集中して頑張りました。

# 若竹寮だより

地域版

令和6年3月発行  
埼玉県立越谷特別支援学校 寄宿舎

## 地域のみなさん「こんにちは！」

春色の候、御健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。地域の皆様には、日頃より本校教育活動に格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

越谷特別支援学校の敷地の北側の端にあるのが寄宿舎ですが、寄宿舎には越谷特別支援学校で学ぶ小学部から高等部の児童生徒が生活しています。今年度は、本校児童生徒226名のうち、(期間や利用時間帯は様々ですが)総数で58名が寄宿舎生として生活を送りました。県内に11校ある肢体不自由の特別支援学校の中で、寄宿舎を設置しているのは本校と熊谷特別支援学校のみで、本校における教育の特色の一つとなっています。

## 若竹寮

